令和８年 ９月 ３０日

一般社団法人日本電設工業協会
会 長　　文 挾　誠 一 殿

全電工労連
議長 及川 光

全電工労連「４週８休プラス１(ワン)運動」の取り組みに対するご協力のお願い

日頃より全電工労連の諸活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、全電工労連では総合的労働条件の向上をめざす取り組みのひとつとして、「完全週休２日実現　統一運動」を建設産業労働組合懇話会（以下、建設産労懇）の仲間とともに連携を図り運動を展開してまいりました。

全電工労連は、建設産労懇「完全週休２日実現　統一運動」の考えに賛同しつつ、さらなる発展につなげるため、職場実態に応じた指定日を設けない全電工労連「４週８休プラス１(ワン)運動」を展開しております。

貴社におかれましては、本運動の主旨等をご理解のうえ、幣労連が展開してまいります下記の取り組みについて、格段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

１．具体的取り組み

（１）理想のワークライフバランスをめざして、４週８休にプラス１日の休日取得
令和８年１１月を重点活動月間に設定し、休日取得状況を調査・集約する。

（２）ポスターの掲示
ポスターを職場に掲示し、意識の高揚を図ります。

以　上